

佐倉市耐震改修促進計画改正の概要

【計画の目的】

既存建築物の耐震化に向けた施策を計画的かつ総合的に進めることにより、震災発生時の人的・経済的被害を最小限に抑え、災害に強い安全なまちを実現することを目的として、平成20年度から定めています。

【改正の概要】

本計画の計画期間が令和7年度で満了となるため、改めて令和8年度から令和17年度までの耐震化率目標等を設定し、引き続き市内建築物の耐震化を推進します。

【計画期間】

令和8年度から令和17年度

【住宅の耐震化率の現状】

	総戸数 (a+b+c)	昭和55年以前		昭和56年以降 (耐震性有) c	耐震化率 (b+c)/(a+b+c)
		耐震性無 a	耐震性有 b		
住宅全体	約69,700戸	約4,200戸	約7,100戸	約58,400戸	約93%
戸建て住宅	約49,300戸	約4,100戸	約5,200戸	約40,000戸	約91%
共同住宅等	約20,400戸	約100戸	約1,900戸	約18,400戸	約99%

【特定建築物の耐震化の現状】

特定建築物 区分	総棟数 (a+b+c)	昭和56年5月以前		昭和56年6月以後 (耐震性有) c	耐震化率 (b+c)/(a+b+c)
		耐震性無 a	耐震性有 b		
市有	78棟	0棟	28棟	50棟	100%
民間	233棟	10棟	5棟	218棟	約95%

【耐震化の目標】

住宅の耐震化率を令和12年度までに95%、令和17年度までに概ね解消とします。また、特定建築物の耐震化を令和12年度までに概ね解消とします。